

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等措置	鏡地区 作業路オオモト線舗 装工事	高知市	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,272,400

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鏡地区 作業路オオモト線舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高知市				
交付金事業実施場所		高知市鏡横矢				
交付金事業の概要		未舗装道路で通行性が悪く森林施業、地域間での移動などに支障をきたしていることから、舗装工事を実施します。 アスファルト舗装 L=99.5m A=309.5㎡ t=4cm L型側溝 L=101.0m、丸太柵 L=13.5m				
交付金事業に関する都道府県 又は市町村の主要政策・施策と その目標		交付金事業に関する主要政策・施策 2011高知市総合計画（2016基本計画改訂版）基本計画（平成23年度～平成32年度） 政策10 地域の豊かな資源を活かし、活力ある産業が発展するまち 施策34 山・川・海の恵みを活かした林業・漁業の振興 林業基盤整備 ・効率的な木材等の搬出に向け、作業路の舗装を行い、林業従事者の所得向上や地域住民の安全・安心に寄与します。なお、当該道路は坂口集落と横矢集落を結ぶ生活道としての役割や、さらに、災害時には市道・県道の補完、代替道としての役割も担っています。				
事業開始年度		平成30年度		事業終了年度		平成30年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果 目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成30年度
		舗装区間での維持修繕作業に伴う通行制限回数（12回/年）をゼロにする	舗装区間での維持修繕作業に伴う通行制限回数	成果実績	回	2
				目標値	回	0
				達成度	%	83.3
		評価年度の設定理由				
毎年度のPCDAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本路線は、平成31年2月10日現在、全体延長1,570mのうち384.2m（内交付金事業による施工分187.8m）24.4%が舗装済みとなりました。これまで台風等の豪雨による道路の損傷等で年12回の通行制限を実施していた舗装区間において、通行制限回数を年2回に減少することができました。路面状態が改善されたことで、降雨時の路面の洗掘が少なくなり、通行の安全性						

		<p>や利便性が向上するとともに、補修作業や維持管理等の軽減に繋がっていますが、改修の必要な区間はまだまだ多く残っております。</p> <p>次年度に向けた取り組みとしては、本路線は林業のみならず地域住民の生活道、さらに災害時の代替道としての役割もあり、本路線が通行不能となれば複数の集落が孤立するおそれもあるため、継続した事業実施を図っていきます。</p> <p>本事業を広報し住民に周知することにより、発電施設及び発電事業への理解が深められます。</p>						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		舗装延長		活動実績	m	64.7	88.3	99.5
				活動見込	m	64.7	88.3	99.5
				達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費		2,156,760	3,006,720	3,272,400				
交付金充当額		2,150,000	3,000,000	3,000,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		2,150,000	3,000,000	3,000,000				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
道路整備		指名競争入札		有限会社十四建設		3,272,400		
交付金事業の担当課室		高知市農林水産部鏡地域振興課						
交付金事業の評価課室		高知市農林水産部鏡地域振興課						